



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 名

上場会社名 中部鋼鉄株式会社

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 雅晴

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 武田 亨

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	8,185	△16.6	722	8.8	702	△1.6	471	△0.4
28年3月期第1四半期	9,817	△9.5	663	△10.5	713	△10.0	473	△6.0

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 350百万円 (△44.9%) 28年3月期第1四半期 636百万円 (△2.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	16.53	—
28年3月期第1四半期	15.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	60,282	54,687	90.3
28年3月期	61,744	54,751	88.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 54,412百万円 28年3月期 54,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	12.00	18.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	4.00	—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,400	△11.4	1,000	△36.8	1,000	△37.6	700	△33.4	24.50
通期	36,300	△3.6	2,200	△48.4	2,300	△46.9	1,500	△46.8	52.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	30,200,000 株	28年3月期	30,200,000 株
29年3月期1Q	1,769,124 株	28年3月期	1,627,324 株
29年3月期1Q	28,516,651 株	28年3月期1Q	29,998,776 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、年初からの株安や円高に加え、個人消費の停滞、中国をはじめとするアジア新興国経済の減速などの影響を受け、先行き不透明な状況で推移しました。

鉄鋼業界におきましては、自動車向け需要が熊本地震の影響で減少したものの、住宅向け建築需要や公共土木向け需要等が堅調に推移したため、当第1四半期の国内粗鋼生産量は2,620万トンと、前年同期比1.3%増となりました。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、産業機械向けおよび建設機械向け需要の低迷に加え、建築向け需要も非住宅向けが低調に推移したため、厳しい受注環境が続きました。

このような事業環境の中、当社としては更なるコスト削減、受注量の確保に取り組んでまいりました。また、その他事業につきましてもそれぞれが懸命な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は81億8千5百万円と前年同期比16億3千1百万円の減収、経常利益は7億2百万円と前年同期比1千1百万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億7千1百万円と前年同期比1百万円の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、需要の回復が遅れており、主要製品である厚板の販売数量が減少し、販売価格も下落しました。その結果、売上高は77億2千1百万円と前年同期比16億4千8百万円の減収となりましたが、主原料である鉄スクラップ価格が前年同期を下回って推移したことにより、セグメント利益（営業利益）は6億9千1百万円と前年同期比4千4百万円の増益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、グリスフィルターの取扱量増加により、売上高は1億4千万円と前年同期比1千6百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は3千万円と前年同期比8百万円の増益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、倉庫取扱量の増加により、売上高は9千4百万円と前年同期比1千2百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は2千3百万円と前年同期比9百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、製造業向け大型案件が減少したことにより、売上高は2億2千9百万円と前年同期比1千1百万円の減収となり、セグメント損失（営業損失）は3千9百万円（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失（営業損失）は3千6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、312億9千万円で、前連結会計年度末より、7億5千9百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が増加したものの、有価証券が減少したことによるものです。

固定資産は、289億9千2百万円で、前連結会計年度末より、7億1百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産において、減価償却が進んだこと及び投資有価証券の減少によるものです。

(負債の部)

流動負債は、44億2百万円で、前連結会計年度末より、13億9千7百万円の減少となりました。その主な要因は、未払法人税等が減少したことによるものです。

固定負債は、11億9千2百万円で、前連結会計年度末より、0百万円の減少となりました。

(純資産の部)

純資産は、546億8千7百万円で、前連結会計年度末より、6千4百万円の減少となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成28年5月2日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありませんが、マーケット環境の変化も予想されますことから、今後、業績予想の修正を行なう必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

また、当期配当につきましては、中間配当金1株当たり4円、期末配当金1株当たり6円を予定いたしております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、国内の連結子会社につきましては、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額ははありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,252	14,212
受取手形及び売掛金	9,147	9,159
有価証券	9,801	2,904
商品及び製品	1,830	1,997
仕掛品	694	772
原材料及び貯蔵品	1,895	2,027
繰延税金資産	236	95
その他	191	120
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	32,049	31,290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,703	7,637
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	14,478	14,037
土地	1,976	1,976
建設仮勘定	93	269
その他(純額)	2	2
有形固定資産合計	24,254	23,923
無形固定資産		
投資その他の資産	112	102
投資有価証券	4,408	4,005
長期貸付金	2	2
退職給付に係る資産	7	3
繰延税金資産	392	457
その他	520	501
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	5,327	4,966
固定資産合計	29,694	28,992
資産合計	61,744	60,282

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,993	3,146
未払金	465	389
未払法人税等	1,335	118
未払消費税等	359	159
賞与引当金	420	213
役員賞与引当金	5	1
その他	221	373
流動負債合計	5,800	4,402
固定負債		
役員退職慰労引当金	20	17
退職給付に係る負債	1,052	1,046
その他	119	128
固定負債合計	1,192	1,192
負債合計	6,992	5,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,668	4,668
利益剰余金	44,492	44,620
自己株式	△780	△851
株主資本合計	54,287	54,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	464	320
為替換算調整勘定	3	4
退職給付に係る調整累計額	△274	△257
その他の包括利益累計額合計	194	68
非支配株主持分	269	274
純資産合計	54,751	54,687
負債純資産合計	61,744	60,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,817	8,185
売上原価	8,088	6,443
売上総利益	1,728	1,741
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	497	448
役員報酬及び給料手当	226	227
賞与引当金繰入額	66	72
退職給付費用	22	24
その他	251	246
販売費及び一般管理費合計	1,065	1,019
営業利益	663	722
営業外収益		
受取利息	10	7
受取配当金	31	28
受取賃貸料	14	15
雑収入	5	3
営業外収益合計	62	54
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産処分損	5	43
為替差損	—	20
雑損失	4	8
営業外費用合計	12	74
経常利益	713	702
税金等調整前四半期純利益	713	702
法人税等	236	225
四半期純利益	476	477
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	473	471

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	476	477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	147	△144
為替換算調整勘定	—	0
退職給付に係る調整額	11	16
その他の包括利益合計	159	△126
四半期包括利益	636	350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	632	344
非支配株主に係る四半期包括利益	3	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	9,369	124	81	240	9,817
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	12	1	526	108	649
計	9,382	126	608	349	10,467
セグメント利益又はセグメント損失(△)	646	21	13	△36	645

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	645
セグメント間取引消去	24
全社費用(注)	△6
第1四半期連結損益計算書の営業利益	663

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	7,721	140	94	229	8,185
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3	1	477	136	619
計	7,725	142	571	365	8,805
セグメント利益又はセグメント損失(△)	691	30	23	△39	704

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	704
セグメント間取引消去	23
全社費用(注)	△5
第1四半期連結損益計算書の営業利益	722

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。